



令和6年度学校教育目標「『笑顔』いっぱい長松小」文責 校長 多貝

長松小学校学校だより

R6年4月25日発行

えがおいっぱい 11号

子どもと成功体験

子どもの成長と成功体験は関係が深いものです。成功体験が多いほど、自分に自信が生まれ、自己肯定感が高い子になると言われています。

自己肯定感が高くなると、

- ①挑戦する子になる
 - ②コミュニケーションの力がつく
 - ③粘り強さが身についてくる
- など利点があげられます。

では、その成功体験はどうやればよいのでしょうか。

「自分でできた」という感覚

課題設定が難しいのですが、少しがんばればできる！がよいです。成功への過程を立てて、子どもと話をします。例えば、今日の検尿配布も、準備をしたり、明朝、提出について忘れず覚えていたりするのは成功体験に繋がります。(学年等の差はある)もし失敗しても「失敗は成功のもと」と次のステップを伝えることができれば成功と言えます。(失敗は成功への財産ですね)

721名の子どもたちのそれぞれに合った成功体験を積むことが何より大切です。

「できたね」「よく頑張った！」保護者様の声は子どもたちの心に自信とエネルギーを与えます。学校でもそんな声をたくさん伝えていきたいです。



5月8日(水)は授業参観

- 9:25-10:10 1.2.3年生参観
- 10:25-11:10 PTA総会
- 11:20-12:05 4.5.6年生参観

運動場を駐車場として開放致します
たくさんのご参観お待ちしております。

